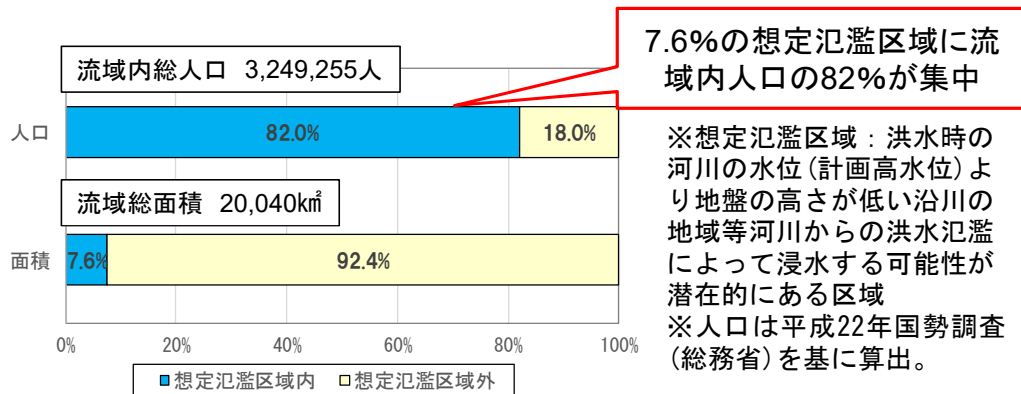


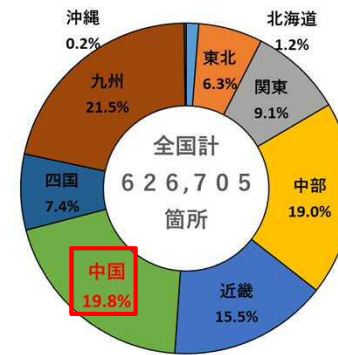
- 一級河川の流域総面積うち8%弱程度の想定氾濫区域に流域内人口の約82%が居住するなど、水害被害を受けやすい地域に、人口や資産等が集中している。
- 土砂災害警戒区域指定数の上位5県のうち3県を中国地方が占めるなど、自然災害に対する脆弱性を抱えているとともに、局地的豪雨の発生回数が増加傾向であり、過去から多くの災害が発生している。

一級河川の流域全体に占める想定氾濫区域内の人口・面積の割合



※出典：一級水系における流域等の面積、総人口、一般資産額等について（国土交通省）

土砂災害警戒区域指定状況



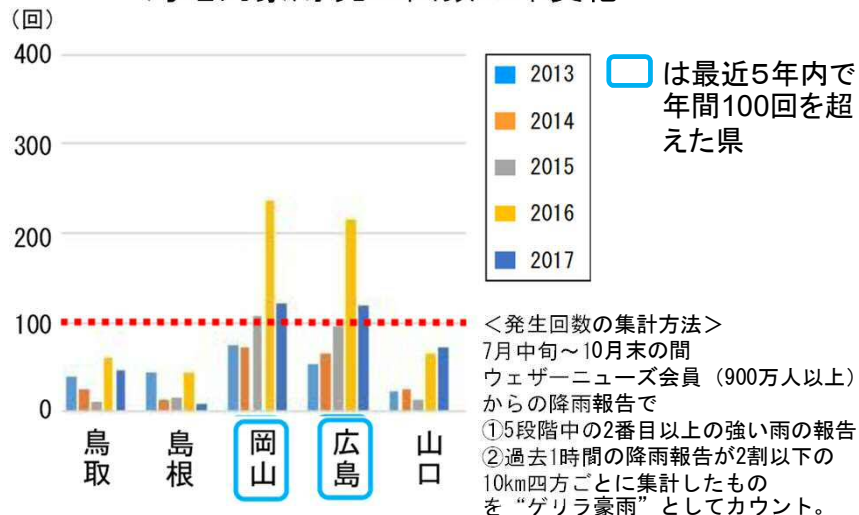
上位5位以内のうち3県が中国地方

土砂災害警戒区域数

1位	広島県	47,668
2位	鳥根県	32,268
3位	長崎県	30,424
4位	長野県	27,014
5位	山口県	25,605
：		
21位	岡山県	12,604
：		
38位	鳥取県	6,208

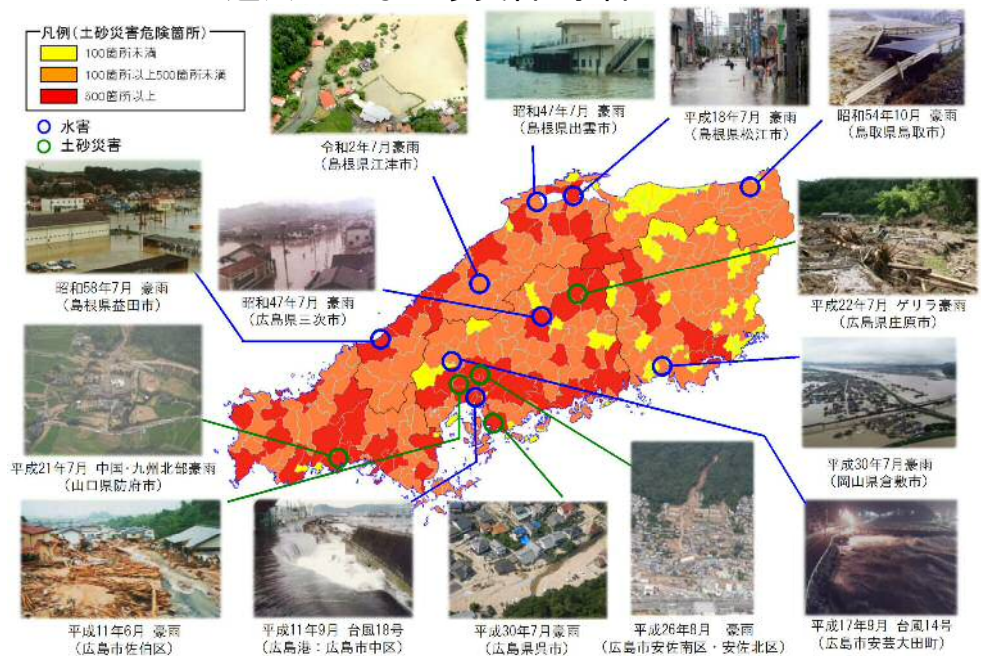
※土砂災害警戒区域数は、土石流箇所、急傾斜地の崩壊箇所、地すべり箇所の合計値
※土砂災害警戒区域数は、R2.6公表値
※出典：都道府県別土砂災害警戒区域数（国土交通省）

局地的豪雨発生回数の年変化



出典：情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会 気象レーダー作業班 X帯サブ・ワーキング・グループ（第2回）（総務省）

過去の主な土砂災害・水害

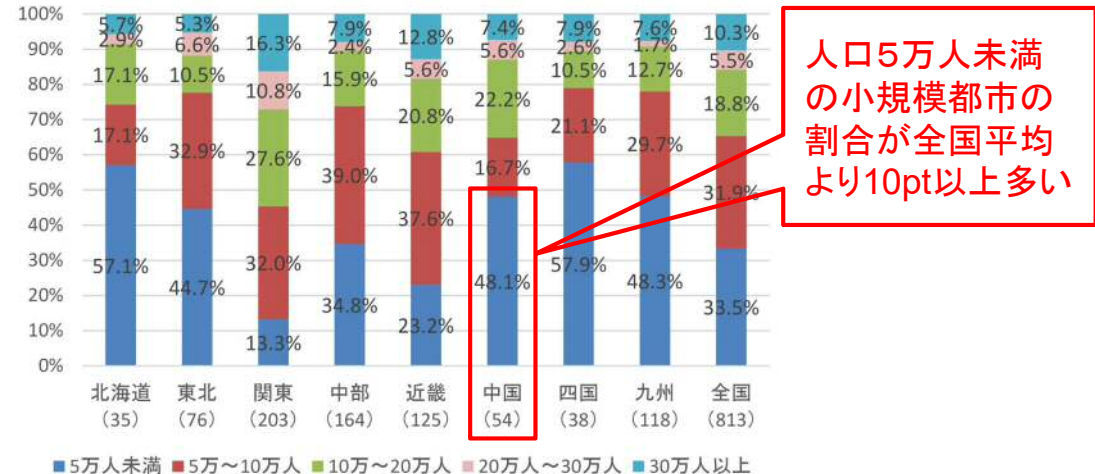


○中小規模の都市が分散した地域構造であるが、山陰側のミッシングリンクや暫定2車線区間の存在など、都市間、都市内を結ぶ必要な交通基盤の未整備区間や道路の機能分担が不十分な区間が残されており、安全性や物流や高次医療施設の利便性の格差が存在している。

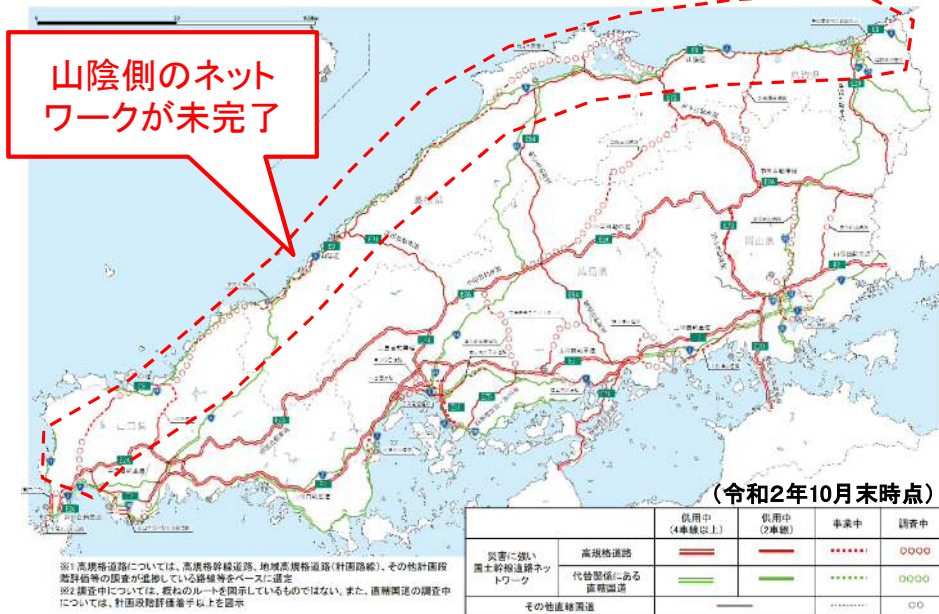
中小規模の都市が分散した都市構造



人口規模別の市の割合



高規格道路



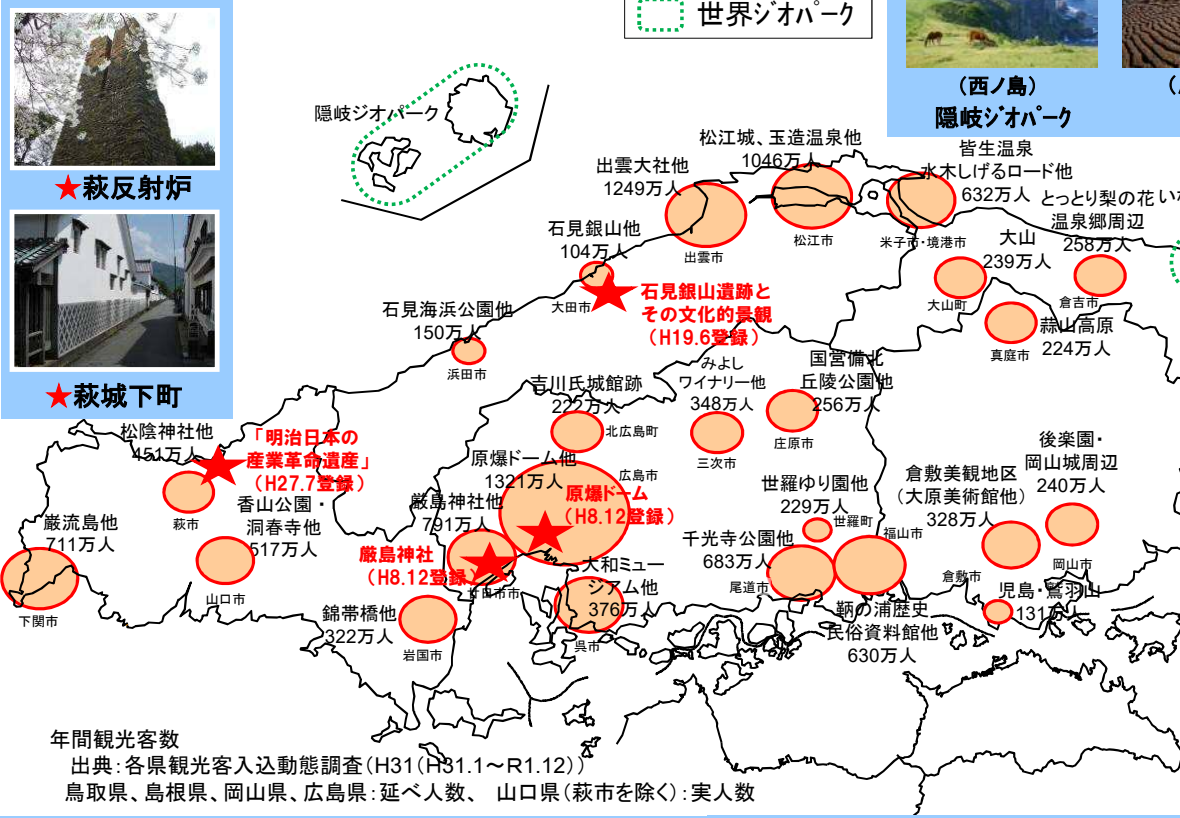
3次医療機関の利用圏



○中国地方には、4つの世界遺産(原爆ドーム、厳島神社、石見銀山遺跡、明治日本の産業革命遺産)や世界ジオパークに認定された山陰海岸ジオパーク、隠岐ジオパークをはじめ、多くの自然・歴史・文化的資源や観光資源が存在。
○また、日本海、中国山地、瀬戸内海という多様な自然に恵まれるとともに、自然との共存による暮らしの営みである「里山」や「里海」が存在し、保全活動も盛んに行われている。

自然・歴史・文化的観光資源の分布

- ★ 世界遺産
- 世界ジオパーク



里山・里海が存在し、保全活動も盛ん

■里海づくり活動を実施している回答があった地域ごとの活動数



瀬戸内海での里海づくり活動が最も盛ん

※出典:平成30年度里海づくり活動状況調査の結果(概要)(環境省)

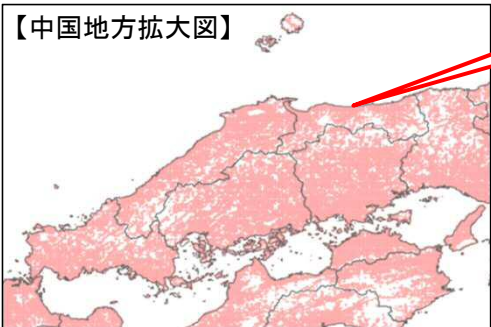


吉備高原エリア
瀬戸内海沿岸エリア

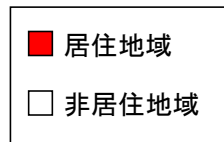
○中国地方は、総面積の88%が山地・丘陵地となっており、山地・丘陵地の割合は全国で最も高いが、山間部は比較的なだらかな地形となっており、小規模集落が山間部まで広く分布している。

中国ブロックの居住地域の特徴

【中国地方拡大図】

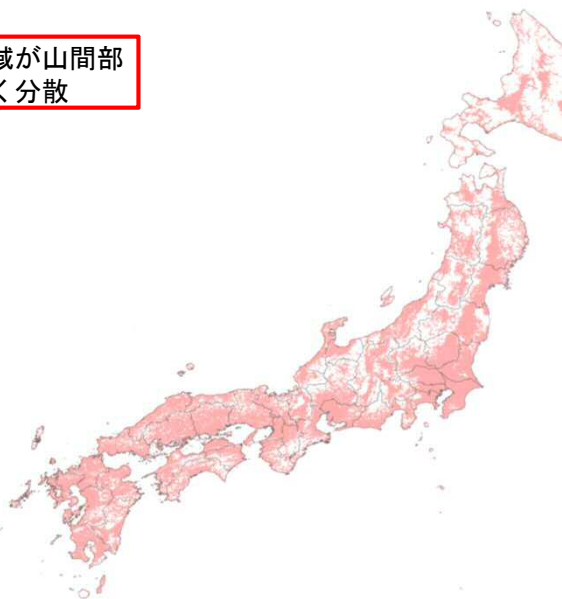


居住地域が山間部まで広く分散



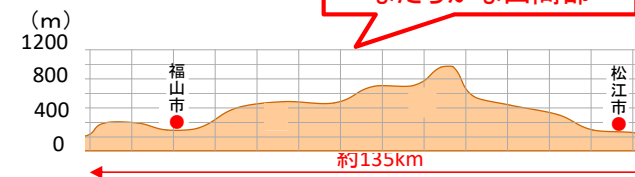
※出典：国勢調査(H27年度)(総務省)

※国勢調査(H27)の1km²メッシュデータのうち居住者ありのメッシュデータを着色



山陽と山陰が近接し、なだらかな山間部

中国地方の断面図

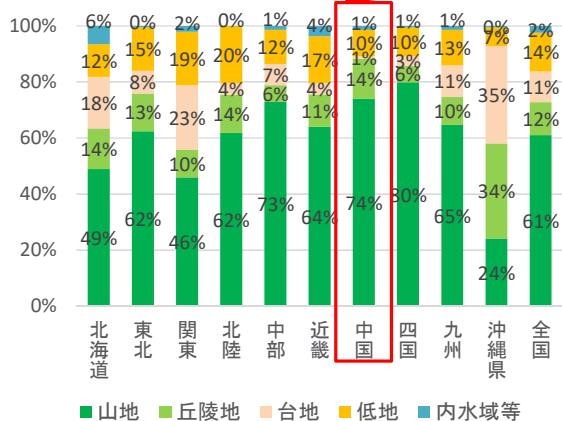


東北地方の断面図



地形の特徴

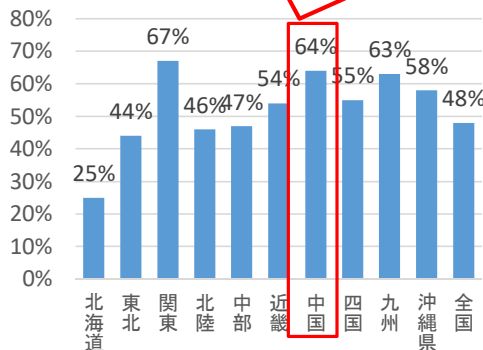
山地・丘陵地の割合は88%と全国で最も高い



※出典：国土統計要覧(国土交通省)

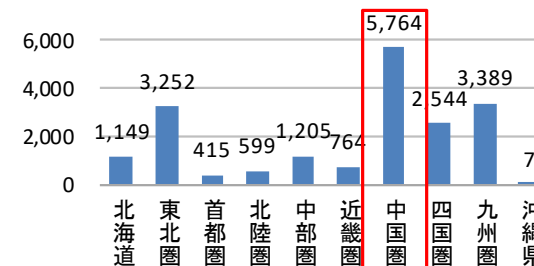
総面積に占める居住地域の割合

居住地域も64%と高い



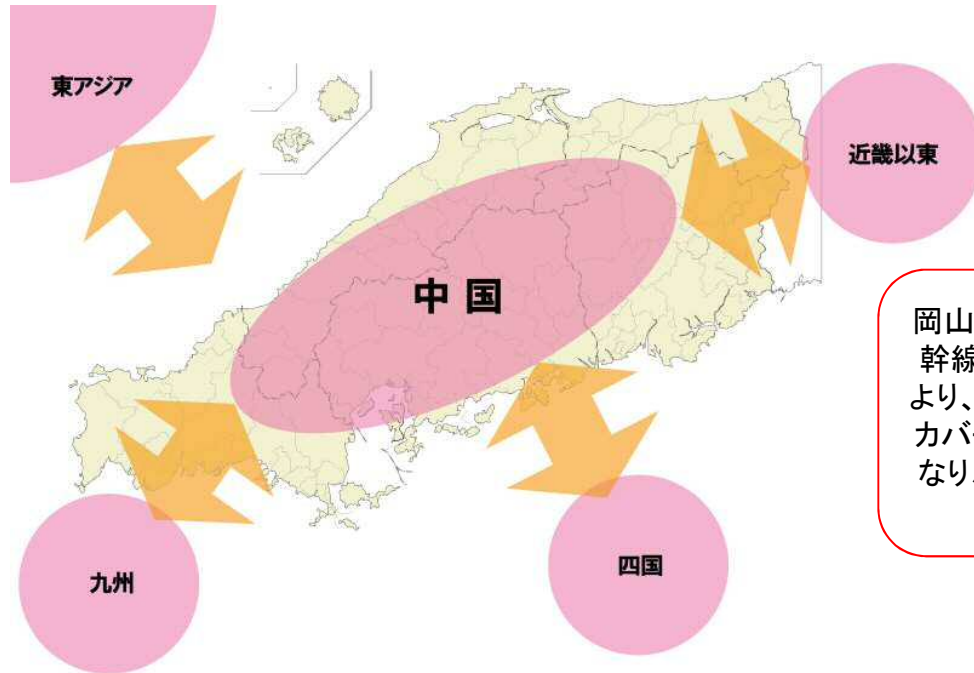
※出典：国土のグランドデザイン2050
人口関係参考資料(国土交通省)

20世帯未満の小規模集落数



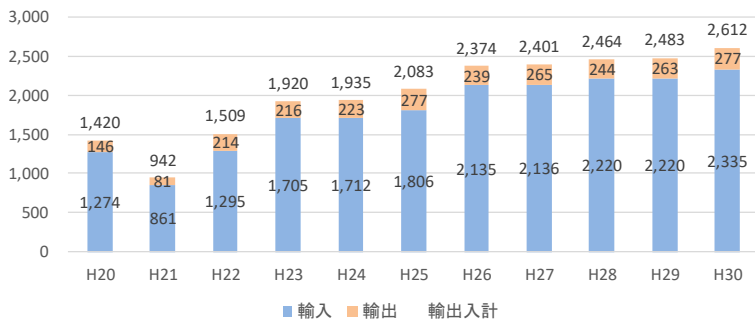
※出典：過疎地域等における集落の状況に関する現況把握調査報告書R2.3(総務省)

- 経済発展が著しい東アジア等との近接性を活かし、クルーズ船の寄港回数の増加など経済・文化交流が拡大している。
- また、近畿、九州、四国の3地域に隣接し、高規格道路が整備されるなど人流・物流の結節点として重要な地域である。



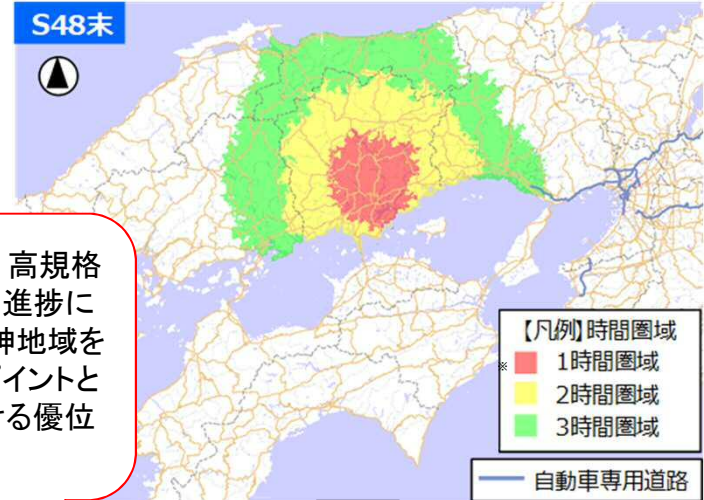
山陰地方(鳥取県・島根県)の港湾では、東アジア及び東南アジアの輸出入が増加。

(千トン) 【山陰地方(鳥取県・島根県) 輸出入(東アジア・東南アジア計)】

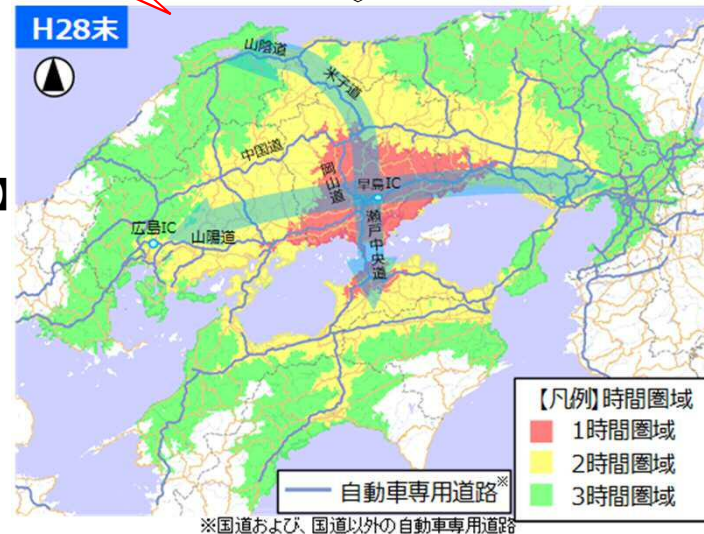


※出典: 港湾統計調査

【高速道路ネットワークと早島ICの時間圏域の変化】

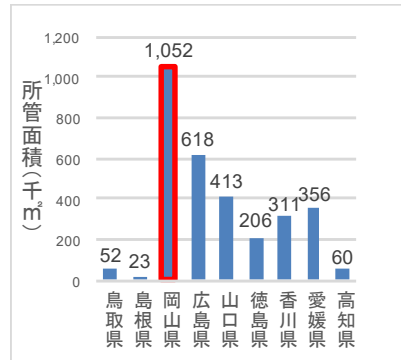


岡山県においては、高規格幹線道路網整備の進捗により、中四国・京阪神地域をカバーするクロスポイントとなり、産業面における優位性が向上。



倉庫面積は中四国最大規模

【中四国の倉庫業の所管面積】



※出典: 倉庫統計季報(R元年10~12月号)

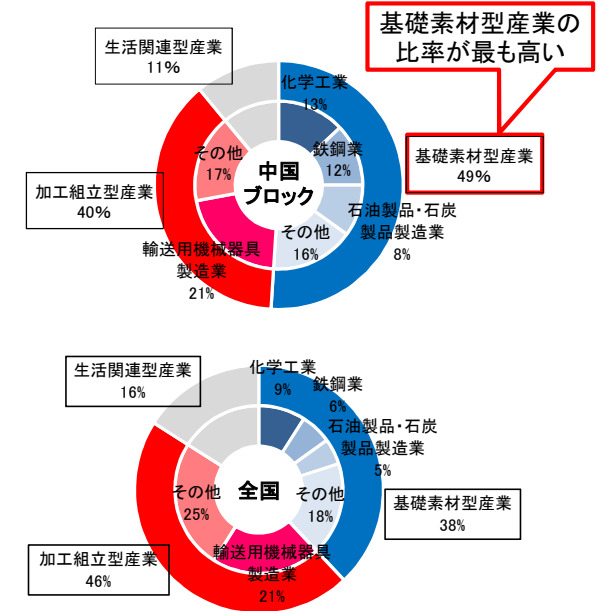
○基礎素材型産業、加工組立型産業等のオンリーワン・ナンバーワン企業が、瀬戸内海地域を中心に数多く存在している。
○また、日本海側地域にも電気・電子機械、食料品関係等の集積があるなど、ものづくり産業の厚みに強みを持っており、中国地方の経済を牽引している。

中国地方のオンリーワン・ナンバーワン企業

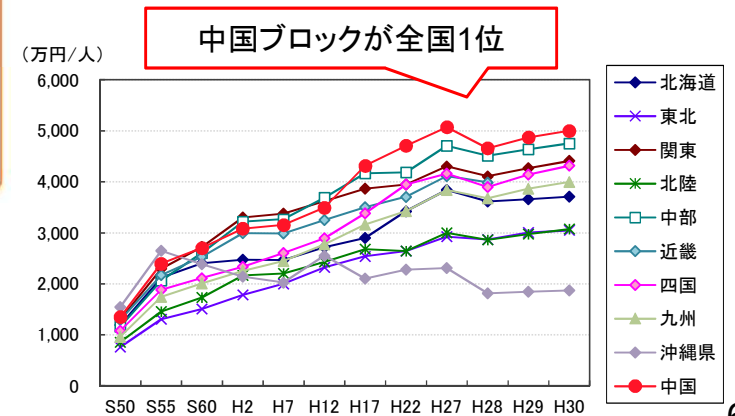


※出典 ※1:明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社(中国経済産業局)
※2:中国地方の輝く企業(中国経済連合会)
※3:広島県の「ものづくり」~オンリーワン・ナンバーワン企業~(広島県)

製造品出荷額構成比



従業員一人当たりの製造品出荷額等の推移

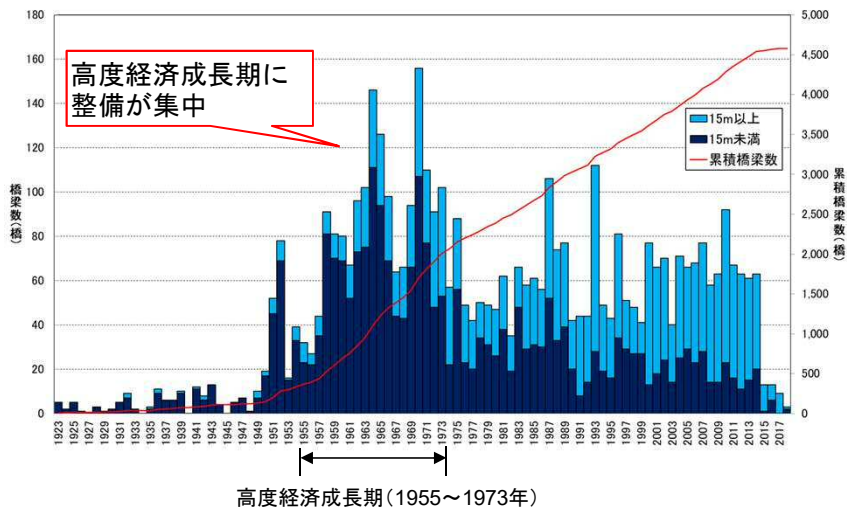


○高度経済成長期に建設された社会資本ストックの老朽化が進行している。

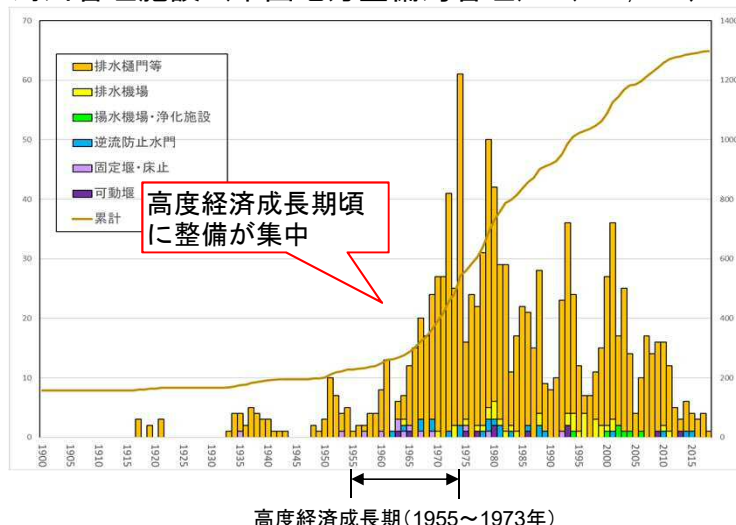
中国地方における社会資本ストック数の推移（2019.3時点）

社会インフラの老朽化による
損傷事例

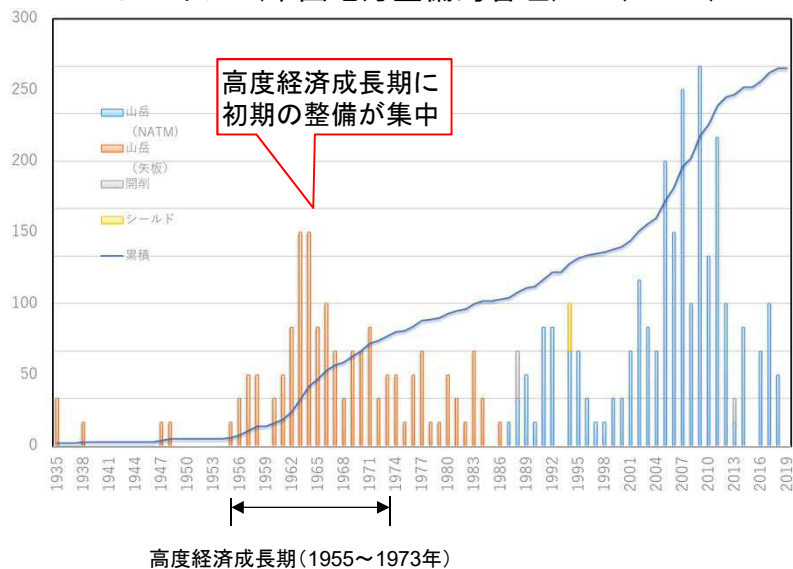
橋梁（中国地方整備局管理）（N=4,874）



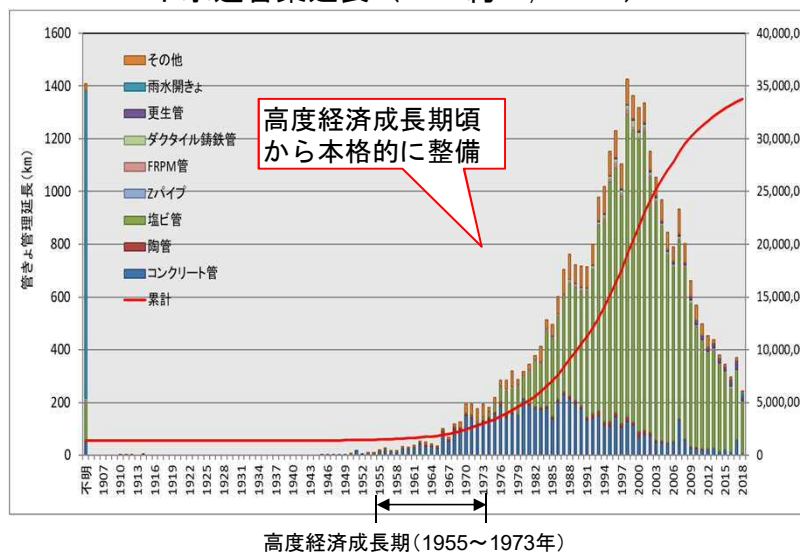
河川管理施設（中国地方整備局管理）（N=1,297）



トンネル（中国地方整備局管理）（N=265）



下水道管渠延長（L=約33,800km）



経年劣化及び中性化による主桁コンクリートの剥離及び鉄筋露出
（国道2号 山王橋）



鋼製支承の損傷
（国道29号 須澄橋）

出典：第3回中国地方における大規模地震に対する検討委員会資料（H23年度）



老朽化した下水道管渠腐食に起因する道路陥没状況（広島市中区舟入南）
出典：広島市

※出典：中国地方整備局調べ